

(3) 高等学校の結果

【総合評価及び項目別得点による分析】(P18, 26)

- ① 目標得点以上(○*)の項目数の割合は、男子が87.5%、女子が95.8%であった。総合評価では、3年生男子がB段階であり、2年生も限りなくB段階に近い値である。女子はすべてC段階であるが、2年生はB段階に限りなく近い値である。

	○*の項目数	割合 (%)	●の項目数	割合 (%)	総合評価B以上の学年
男子	21	87.5	3	12.5	3年生
女子	23	95.8	1	4.2	なし

(*持久走除く)

- ② 「上体起こし」「反復横とび」は、男女すべての学年が目標値を上回った。

	良好な項目(目標値以上)	課題のある項目
1年男子	上体起こし・反復横とび	握力・50m走・立ち幅とび・ボール投げ
2年男子	上体起こし・長座体前屈・反復横とび・20mシャトルラン	50m走・立ち幅とび・ボール投げ
3年男子	上体起こし・長座体前屈・反復横とび・20mシャトルラン	50m走・立ち幅とび・ボール投げ
1年女子	上体起こし・反復横とび・20mシャトルラン	50m走・立ち幅とび・ボール投げ
2年女子	上体起こし・反復横とび・20mシャトルラン	50m走・立ち幅とび・ボール投げ
3年女子	上体起こし・長座体前屈・反復横とび	50m走・立ち幅とび・ボール投げ

- ③ 総合評価による体力水準は、男子は発達に伴い上位層(A+B)が増加し、下位層(D+E)が減少している。女子においては、3学年とも上位層の(A+B)の割合が40%台であるが、下位層の(D+E)割合が20%程度と高い。男女ともに、上位層(A+B)が減少傾向にある。

		1年	2年	3年
男子	A+B段階	43.30	53.86	60.44
	D+E段階	19.75	15.15	12.96
女子	A+B段階	43.65	49.31	47.61
	D+E段階	20.27	17.97	21.25

【前回調査(R1)(県)との比較】(P18)

前回調査平均値を上回った項目数は、男女共に大幅に減少した。「立ち幅とび」において、多くの対象で前回調査平均値を上回っている。3年生男女が「長座体前屈」において、3年生女子が「ボール投げ」において、前回調査を上回っている。

全体の項目数27項目(9項目×3学年)

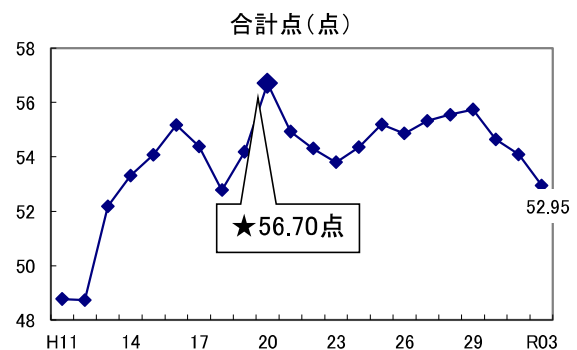
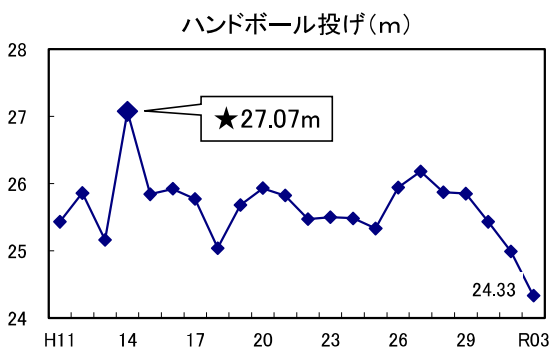
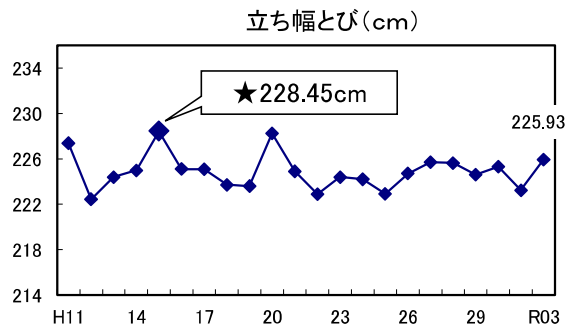
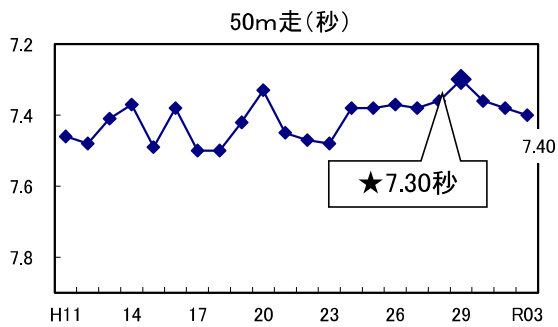
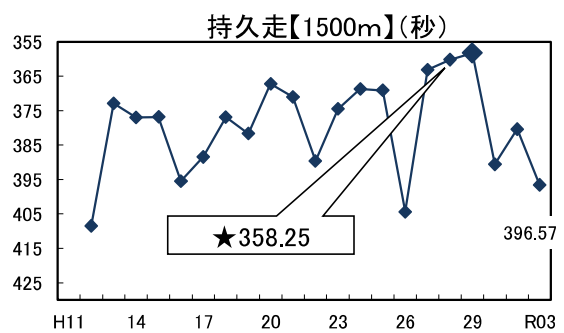
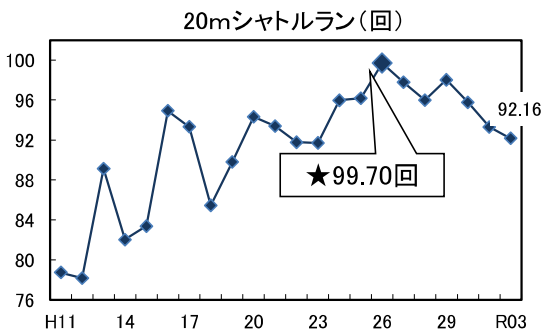
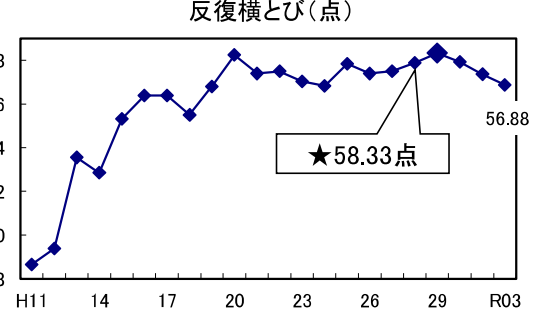
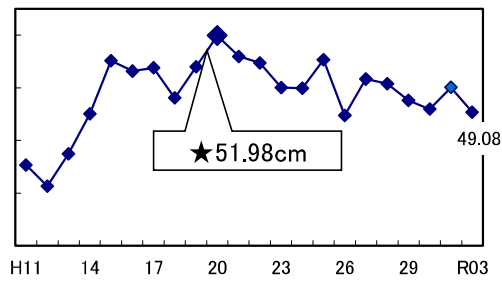
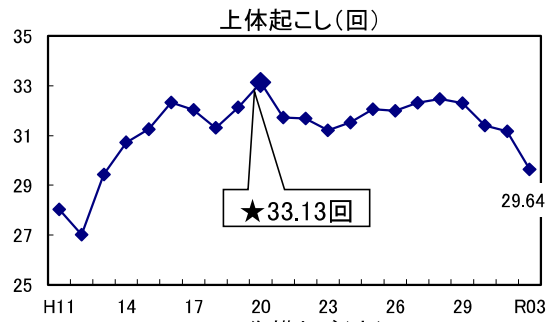
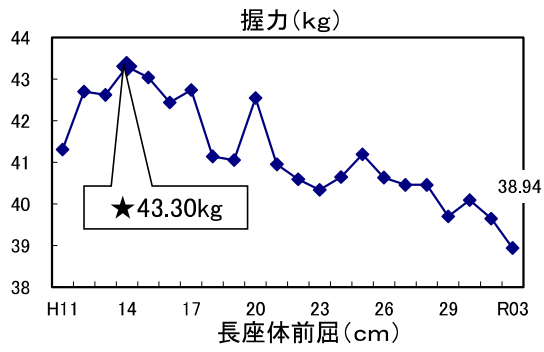
※表中()は前回調査のもの

	前回調査平均値を上回った項目数	前回調査平均値を下回った項目数	全ての学年で前回調査を上回った項目	全ての学年で前回調査を下回った項目
男子	5(10)	22(22)	立ち幅とび	握力・上体起こし・反復横とび・20mシャトルラン・50m走・ボール投げ
女子	7(9)	20(18)	なし	握力・上体起こし・50m走

【新体力テスト移行後の推移(16歳男女)】(P35・36)

男女ともに現状維持で推移している項目もあるが、男女の「握力」「上体起こし」、男子の「ボール投げ」については、下降傾向である。男子の「50m走」においては、平成24年度以降は横ばい状態である。

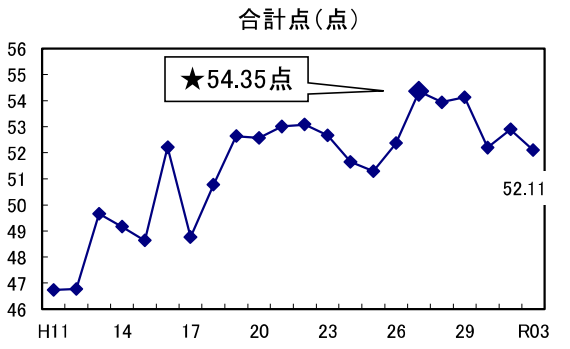
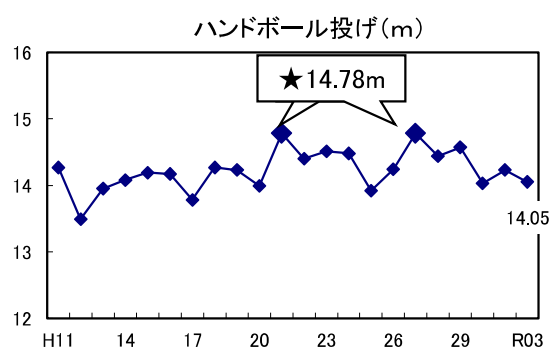
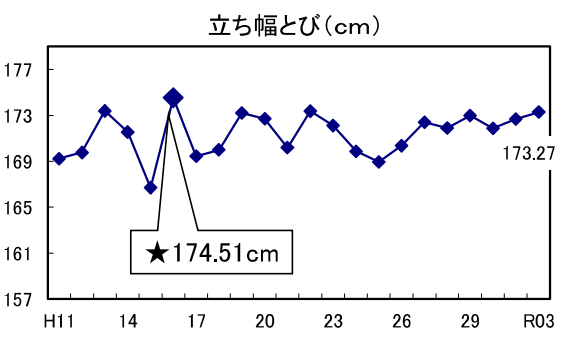
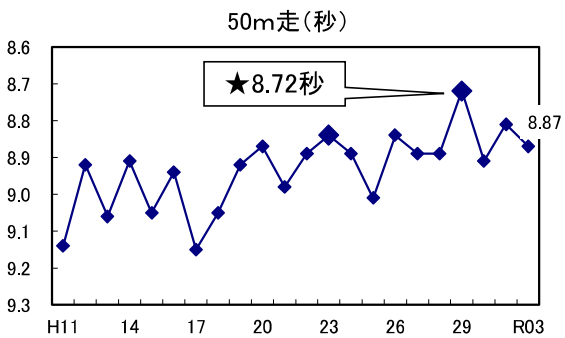
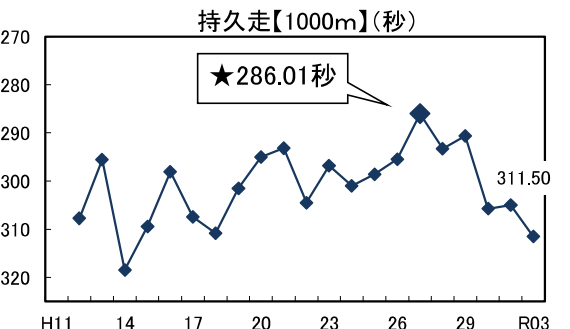
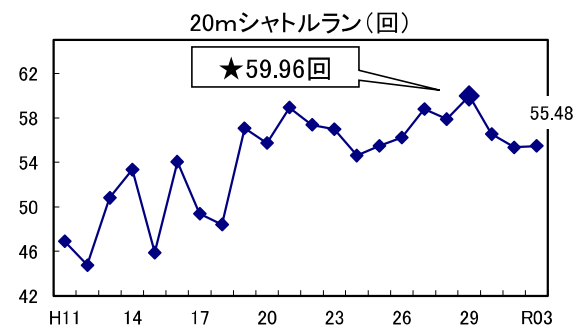
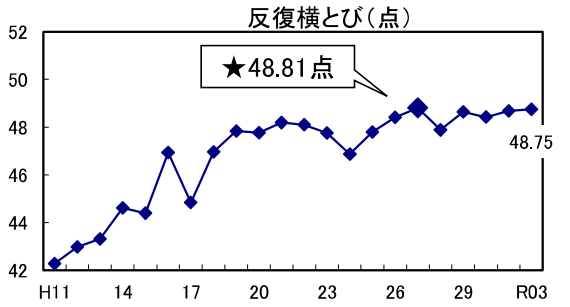
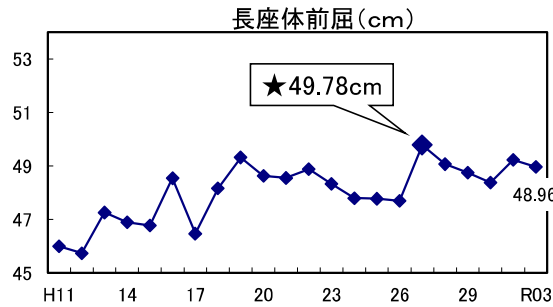
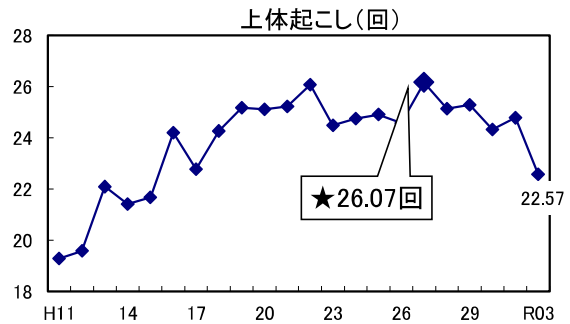
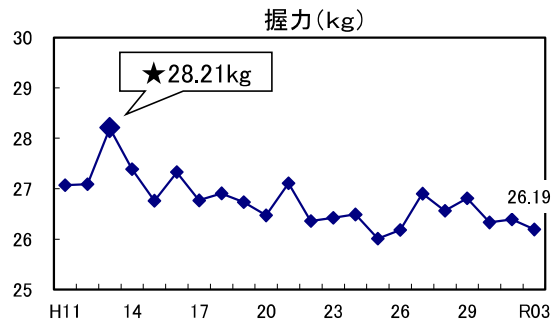
【新体カテスト移行後の推移】(16歳男子)



※R02は、新型コロナウイルス感染症の影響により、調査を実施せず。

★印は新体カテストにおける最も良い記録である。

(16歳女子)



※R02は、新型コロナウイルス感染症の影響により、調査を実施せず。

★印は新体力テストにおける最も良い記録である。